

Japan
Handball
Association



<input type="checkbox"/>	社会人
<input type="checkbox"/>	学生
<input type="checkbox"/>	高専
<input type="checkbox"/>	高体連
<input type="checkbox"/>	中体連
<input type="checkbox"/>	小学生

<input type="checkbox"/>	全国大会
<input type="checkbox"/>	ブロック大会
<input type="checkbox"/>	都道府県大会

<input type="checkbox"/>	男子
<input type="checkbox"/>	女子

試合番号	松大-男16
------	--------

年月日	2022年7月30日(土)
大会名	令和4年度全国高等学校総合体育大会ハンドボール競技大会 高松宮和彦杯 第72回全日本高等学校ハンドボール選手権大会

公式記録用紙

A 県立郡山高等学校										B 大分高等学校													
都道府県 愛媛県					市町村 松山市					会場 松山大学御幸キャンパスアビターナリアリーナ					回戦 1回戦								
前半		A	B	最終結果	A	B	第1延長	A	B	第2延長	A	B	7m入ロ- ンアウト	A	B								
7m得点/総数		A		チームタイムアウト			チームタイムアウト			B		7m得点/総数											
		1/1		1	2 後	3		1	2 後	3		1/1											
				2122	1334					2558													
No.	郡山						G	W	2'	D	DR	No.	大分						G	W	2'	D	DR
1 c	竹尾 充貴											1	渡邊 航大										
2	川上 佳祐											2	黒川 峻輝										
3	向井 健悟						7		1			3	伊野 嵩登						6				
4	薄坂 佳汰											4	淵野 海斗										
5	今西 央登						5		1			5	黒川 幸歩						2				
6	六川 晃樹											6	野上 和真						1				
7	松山 陵						2					7	幡東 佑成						9				
8	竹本 青空											8	柏田 幸潤						2				
9	和田 拓大						3					9 c	松本 翼						3				
10	中澤 奏磨											10	江藤 美辰										
11	柊 湧才						3		1			11	小鱗 皇晟						6				
12	世古 智仁											12	佐藤 大河										
13	堀 晃太郎											13	藤本 颯太						1				
14	日下部 優弥											14	阿南 仁						1				
監督A	森 覚											監督A	富松 秋實										
役員B	大城 葉寿希											役員B	藤家 圭二										
役員C	藤本 朱璃											役員C	竹下 忠臣										

A		チーム役員A署名		B
---	--	----------	--	---

特記事項

レフェリー	松村 和紀	前田 英二		
T D	齋藤 崇	金子 能明		
MO				

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

令和4年度全国高等学校総合体育大会ハンドボール競技大会
高松宮記念杯第73回全日本高等学校ハンドボール選手権大会

試合結果・戦評報告書

競技日	2022年7月30日(土)		会場	松山大学御幸キャンパスアビターアリーナ	
種別	男子		回戦	1回戦	
チーム名			チーム名		
県立郡山高等学校(奈良)			大分高等学校(大分)		
得点合計	小計		小計	得点合計	
20	11	前半	14	31	
	9	後半	17		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			

戦評
<p>県立郡山のスローオフでスタート、両チームともサイドからの攻撃を仕掛けるが得点に結びつかず、ようやく県立郡山の⑦松山、⑩柊が2点を連取し、続いて大分の⑩小鱗、⑦幡東が2点を連取して同点となる。その後、両チームとも相手チームGKの好セーブに阻まれ、一進一退の攻防が続いたが、17分、19分の県立郡山⑤今西⑩柊の退場を機に大分は得点を重ね、さらに県立郡山のチームタイムアウト後に大分はディフェンスを高く変更し、相手のミスを誘い5点まで点差を広げた。一方、県立郡山も③向井らが果敢に攻め込み得点を重ねて食い下がるが、14対11の大分リードでの折り返しとなった。</p> <p>後半立ち上がり、大分は⑩小鱗のサイドシュート⑨松本のロングシュートで2点を連取、その後も⑦幡東のミドルシュート⑩小鱗の速攻やミドルシュートで得点を重ねる。県立郡山も⑤今西③向井のミドルシュートで果敢に攻めて点差を詰めようとするが、大分の高い位置でのディフェンスを崩すことができず、試合巧者の大分が31対20で快勝した。</p>